

テーマ：Weekly Market Report (2011年10月10日～)

発表日：2011年10月11日 (火)

～不透明さは特に変わっていない～

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 嵐峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
10月10日(月)	日本	休場：体育の日					
	欧州	—					
	米国	債券市場休場					
10月11日(火)	日本	国際収支(8月)・経常収支		+4,536	+2,336～+7,180	+9,902	億円・未季調
		消費者態度指数(9月)				37.0	
		日銀金融経済月報					
	欧州	—					
	米国	財政収支(9月)		▲649	▲701～▲180	▲1,342	
		FOMC議事録(9/20-21分)	★★				
		3年債入札	★				
10月12日(水)	中国	M2(9月)		+14.0%	+12.9%～+14.3%	+13.5%	前年比
	日本	機械受注(8月)：除船電・民需	★★	+3.9%	▲2.9%～+12.0%	▲8.2%	前月比
	欧州	欧鋁工業生産(8月)	★	▲0.8%	▲1.5%～+0.3%	+0.9%	前月比
		英失業率(9月)		5.0%	4.9%～5.1%	4.9%	
		トリシェECB総裁講演	★★★				
	米国	クリブブランド連銀総裁講演					
		フィラデルフィア連銀総裁講演					
		10年債入札	★★				
10月13日(木)	日本	第3次産業活動指数(8月)		▲0.3%	▲0.9%～+0.4%	▲0.1%	前月比
		日銀金融政策決定会合議事要旨(9/6-7分)					
		30年債入札	★				
	欧州	EU欧州委員会バローゾ委員長講演					
		ファンロンパイEU大統領講演					
	米国	貿易収支(8月)		▲460	▲484～▲420	▲448	億ドル
		ミネアポリス連銀総裁講演					
		30年債入札	★★				
	中国	貿易収支(9月)		+169	+125～+187	+178	億ドル
		輸出(9月)	★	+20.8%	+17.5%～+22.8%	+24.5%	前年比
10月14日(金)		輸入(9月)	★	+24.6%	+19.5%～+25.5%	+30.2%	前年比
	日本	M2(9月)		+2.7%	+2.4%～+2.9%	+2.7%	前年比
		企業物価指数(9月)・国内		▲0.2%	▲0.4%～+0.2%	▲0.2%	前月比
	欧州	—					
	米国	輸入物価(9月)		▲0.4%	▲2.0%～0.0%	▲0.4%	前月比
		小売売上高(9月)	★★★	+0.4%	▲0.5%～+1.2%	+0.0%	前月比
		同除自動車	★	+0.2%	+0.0%～+0.6%	+0.1%	前月比
		ミシガン大学景気先行指数(10月)	★★★	60.0	58.0～61.0	59.4	
		企業在庫(8月)		+0.4%	+0.2%～+0.8%	+0.4%	前月比
	中国	生産者物価(9月)		+6.9%	+6.5%～+7.1%	+7.3%	前年比
10月15日(土)		G20財務相・中央銀行総裁会議(14日～)	★★★				
10月16日(日)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく

注目度は筆者

【債券市場】：図表は3～4ページ

先週は、金利はまちまち。米国では、注目されたISM製造業や雇用統計などの経済指標が市場予想を上回ったことを背景に金利は上昇した。一方、ギリシャなど欧州財政悪化国では当局者の言動に一喜一憂する展開が続いたが、最終的には金利は前週末水準を大きく上回って越週した。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

今週は、週半ば以降に米長期債入札、小売売上高など米主要月次指標、G20などの注目材料が固まっており、週前半は欧州問題を中心とした細かな材料に一喜一憂する展開が続こう。欧州では、E F S Fの拡充承認に向けて最後に残されたスロバキアとマルタの議会採決が実施され、これが通れば財政悪化国の金利低下に繋がる可能性がある。なお、米経済については減速傾向にあること、自律回復力がないことについてはもはや議論の余地はないものの、失速状況にあるわけでもなく、経済指標も強いものと弱いものが混在する状況が続くと見られ、金利も一進一退の推移がしばらく続こう。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、これまで同様に上下にぶれやすく方向感のない展開が続いたが、最終的には欧米株価は前週末水準を上回って越週した。注目された米経済指標が一部で懸念されていたような悪い内容ではなかったことや、欧州財政問題に絡み、銀行の資本増強など特に金融機関への悪影響波及を阻止するような措置を講じるとの見方が強まったことが、株価の押し上げ材料の一つとなった。

今週は、欧州財政問題について、金融機関への資本増強を政府が促していく方向性がより明確化してきたことが好材料である一方、スペインやイタリアの格下げに加えベルギーでも国内金融機関の支援負担を背景に格下げ方向で見直されるなど、各国の財政リスクに再び目が向きやすい悪材料もあり、引き続き株式市場は一方向に偏りにくい相場展開が続こう。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、まちまち。欧州財政問題については金融機関への資本増強へ向けての動きなど好材料と、イタリアなどの格下げといった悪材料とが混在した。注目された米経済指標は市場予想を上回る結果となったものの、内容は今ひとつであったこともあり、為替市場は総じて方向感無く推移した。

今週は、週末のG20に向けて欧州の財政問題が主材料であり続けよう。現状では強弱どちらの材料も存在する。金融機関への資本注入検討の動きなどが出始めたことは現時点では好材料で、軟調な展開が続いていた高金利通貨やユーロには買い戻しの動きも予想される。ただし、世界経済減速の流れや、資本注入が行われたとしてもそれで十分かどうかなど、根本的な問題が解決されているわけではなく、ドル／円相場はもみ合う格好となろう。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、上昇。こここのところ世界景気に対する不安感から大きく値を下げていたこともあり、米経済指標が市場予想を上回る改善となったことが好感された。

今週は、各商品市況とも戻りを試す展開となろう。先週発表された米経済指標がそれほど悪い結果ではなかったことから、これまでの下げは行き過ぎとの見方も一部台頭しよう。

〔債券市場〕

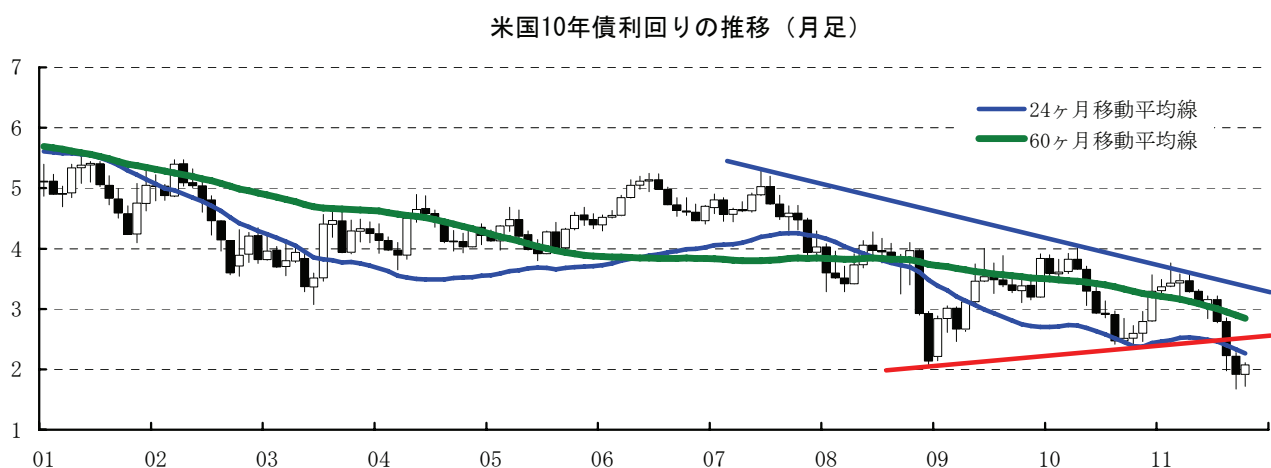
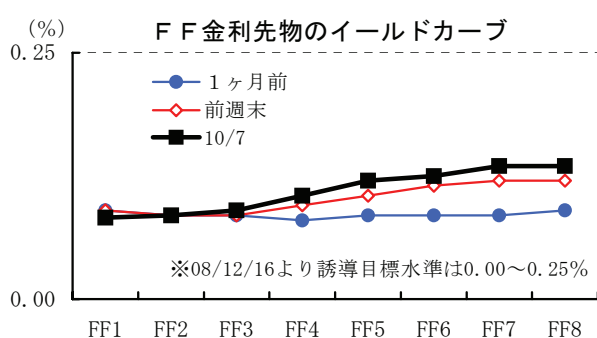
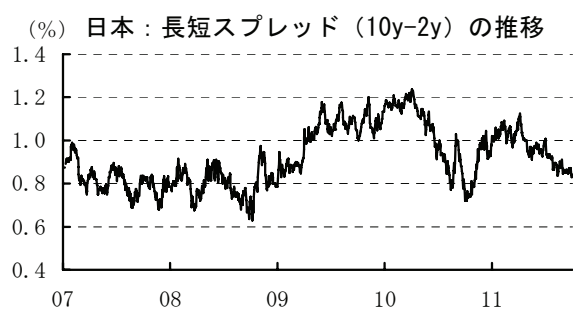
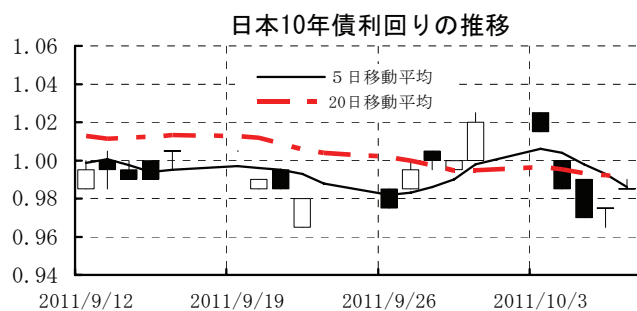
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
2年	日本	0.143	+2	▲0	▲0	▲1	▲2	▲1	▲2	▲2	+1	▲1	+1
	米国	0.288	▲6	+9	+5	▲22	▲13	▲1	▲10	▲16	+4	+5	+3
	イギリス	0.624	▲3	+4	+5	▲15	▲28	▲9	▲20	▲3	▲2	▲0	+5
	ドイツ	0.603	▲20	+12	+5	▲2	▲17	+0	▲45	▲44	▲17	▲12	+16
	ギリシャ	67.220	+5936	+1230	+505	+959	▲34	+172	+572	+1025	+1947	+1456	▲752
	スペイン	3.349	+126	▲7	▲13	+13	+19	▲4	+84	▲94	+13	▲2	▲6
	ポルトガル	17.253	+1336	+286	+10	+329	▲112	+225	+140	▲256	+512	+239	▲54
	イタリア	4.106	+234	+30	▲15	+52	▲2	+9	+122	▲90	+83	+9	+0
	アイルランド	7.203	+359	▲201	▲32	+213	▲52	+204	+85	▲672	▲13	+3	▲161
	スウェーデン	1.285	▲12	▲3	+9	+47	▲25	▲19	▲33	▲52	▲28	▲15	+14
	ポーランド	4.396	▲24	▲4	▲5	▲4	+1	▲17	▲20	▲23	+4	+1	+1
	カナダ	0.968	▲37	+6	+8	▲12	▲17	+5	▲20	▲31	▲20	▲17	+2
	メキシコ	4.468	▲41	+4	▲24	▲29	▲18	▲4	▲19	▲53	+22	+23	▲7
	オーストラリア	3.661	▲121	▲10	▲1	+4	▲16	▲6	▲34	▲65	▲8	▲12	+16
	10年	韓国	3.440	+25	+0	▲12	+4	▲12	+14	+12	▲33	+9	+5
シンガポール		0.140	▲26	▲3	+1	+1	▲2	▲1	▲21	▲4	▲5	▲3	+5
インド		8.388	+136	+19	▲2	+31	+44	▲15	+18	▲12	+16	+1	+11
日本		0.985	+11	▲2	▲4	▲5	▲5	▲2	▲5	▲5	▲1	▲2	+4
米国		2.076	▲31	+3	+16	▲18	▲23	+10	▲36	▲57	▲31	▲21	+8
イギリス		2.470	▲46	+13	+4	▲26	▲14	+9	▲52	▲26	▲17	▲12	+6
ドイツ		2.002	▲26	+9	+12	▲10	▲23	+0	▲49	▲32	▲33	▲12	+14
ギリシャ		23.532	+1372	+345	+85	+283	+38	+30	▲151	+298	+488	+244	▲95
スペイン		4.988	+96	▲2	▲15	▲0	+7	+8	+64	▲104	+9	▲8	▲7
ポルトガル		11.251	+497	+27	+32	+124	▲3	+129	▲4	▲47	+55	+63	▲88
イタリア		5.521	+173	+26	▲2	▲9	+5	+10	+99	▲73	+40	+12	▲9
アイルランド		7.729	+124	▲95	+9	+35	+46	+66	▲84	▲223	▲99	+15	▲111
スウェーデン		1.839	▲64	▲7	+10	▲17	▲27	▲1	▲39	▲39	▲37	▲19	+6
ポーランド		5.751	+30	+18	▲17	▲13	▲8	▲28	+1	▲18	+30	+17	▲12
長短スプレッド		カナダ	2.240	▲51	▲3	+9	▲15	▲13	+4	▲33	▲29	▲34	▲22
	メキシコ	6.490	+40	+35	▲11	▲35	▲34	+9	▲24	▲64	+50	+37	▲11
	オーストラリア	4.242	▲81	▲9	+2	▲5	▲22	▲0	▲40	▲43	▲15	▲23	+21
	韓国	3.830	▲17	+13	▲12	+0	▲25	+6	▲9	▲34	+9	+8	+19
	シンガポール	1.630	▲33	+8	+1	▲7	▲7	▲3	▲25	▲42	▲2	▲10	+11
	インド	8.578	+65	+27	+15	+14	+28	▲8	+12	▲13	+11	▲6	+13
	日本	+84.2	+9	▲2	▲3	▲5	▲3	▲1	▲3	▲4	▲2	▲2	+3
	米国	+178.8	▲24	▲5	+12	+4	▲9	+11	▲26	▲42	▲35	▲27	+6
	イギリス	+184.6	▲43	+9	▲1	▲11	+15	+18	▲33	▲23	▲15	▲12	+2
	ドイツ	+139.9	▲6	▲2	+6	▲8	▲7	+0	▲4	+12	▲16	+0	▲2
	ギリシャ	▲4368.8	▲4564	▲885	▲420	▲677	+72	▲141	▲723	▲727	▲1460	▲1212	+657
	スペイン	+163.9	▲30	+5	▲2	▲13	▲12	+12	▲21	▲10	▲4	▲6	▲1
	ポルトガル	▲600.2	▲839	▲259	+22	▲205	+109	▲96	▲144	+209	▲457	▲175	▲34
	イタリア	+141.5	▲61	▲3	+13	▲61	+7	+1	▲24	+17	▲43	+3	▲10
	アイルランド	+52.6	▲235	+106	+41	▲178	+99	▲138	▲169	+449	▲86	+12	+50

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週間＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。

直近値の単位は%。ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。



【株式市場】

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本	日経平均	8605.62	▲11.1	▲1.8	▲1.1	+1.0	▲1.6	+1.3	+0.2	▲8.9	▲2.8	▲3.4	+1.6
	TOPIX	741.65	▲12.3	▲1.6	▲2.6	▲2.0	▲1.6	+1.3	▲0.9	▲8.4	▲1.2	▲3.1	+2.2
	日経店頭	1159.09	▲1.2	▲4.3	▲0.9	+1.5	▲0.7	+1.1	+1.2	▲3.8	▲4.0	▲1.3	▲1.2
米国	N Yダウ	11103.12	+1.4	▲2.7	+1.7	+4.0	▲1.9	▲1.2	▲2.2	▲4.4	▲6.0	▲6.4	+1.3
	S P 500	1155.46	▲0.2	▲3.6	+2.1	+2.8	▲1.4	▲1.8	▲2.1	▲5.7	▲7.2	▲6.5	▲0.4
	ナスダック	2479.35	+4.0	▲2.7	+2.6	+3.3	▲1.3	▲2.2	▲0.6	▲6.4	▲6.4	▲5.3	▲2.7
	フィラデルフィア半導体	356.73	+2.9	+0.7	+5.3	+2.8	▲2.2	▲6.7	▲5.7	▲8.1	▲4.8	▲5.8	▲5.9
イギリス	F T 100	5303.40	▲6.3	▲0.3	+3.4	+2.7	▲1.3	▲0.7	▲2.2	▲7.2	▲4.9	▲5.6	+1.2
ドイツ	D A X	5675.70	▲9.6	+5.0	+3.2	+6.7	▲2.9	+1.1	▲2.9	▲19.2	▲4.9	▲6.8	+5.9
欧州	ダウ欧州50	2222.32	▲11.6	+3.4	+2.9	+3.0	▲1.1	▲2.7	▲2.0	▲10.9	▲3.5	▲5.2	+5.3
スウェーデン	ストックホルムOMX	918.28	▲15.4	+0.0	+0.9	+2.5	▲1.0	▲3.1	▲4.4	▲10.4	▲4.7	▲7.0	+5.5
ポーランド	ワルシャワWIG	38174.89	▲16.0	▲5.6	▲0.2	+2.6	+0.0	▲3.2	▲2.6	▲10.5	▲9.4	▲6.9	+4.7
ロシア	R T	1308.72	▲17.3	▲21.9	▲1.9	▲0.4	▲7.0	+0.9	+3.0	▲13.7	▲21.4	▲16.5	+1.2
メキシコ	ボルサ	33005.09	▲3.7	▲6.2	▲1.5	▲1.3	▲3.1	+2.0	▲1.5	▲0.8	▲6.2	▲7.4	+2.8
ブラジル	ボバスバ	51243.62	▲26.7	▲9.5	▲2.1	▲3.6	▲2.3	▲3.4	▲5.7	▲4.0	▲7.4	▲7.0	▲1.7
アルゼンチン	メルバル	2325.95	▲11.9	▲19.1	▲5.6	+0.5	▲4.6	+3.4	▲1.2	▲10.7	▲16.9	▲9.7	▲0.8
N Z	ニュージーランドSX50	3386.64	+4.7	+2.6	+1.3	+2.3	+0.7	▲2.7	▲1.5	▲2.1	+0.6	▲0.3	+1.8
オーストラリア	A S 200	4162.90	▲11.3	▲0.5	+3.8	▲0.3	▲2.4	▲2.1	▲4.0	▲2.9	▲6.7	▲5.9	+2.7
香港	ハンセン	17707.01	▲22.6	▲11.7	+0.7	+0.8	▲0.2	▲5.4	+0.2	▲8.5	▲14.3	▲9.2	▲0.4
韓国	総合	1759.77	▲7.4	▲4.0	▲0.6	+4.1	▲2.3	▲2.0	+1.5	▲11.9	▲5.9	▲7.8	+4.3
台湾	加権	7211.96	▲12.9	▲4.2	▲0.2	+3.7	▲0.2	▲3.7	▲0.1	▲10.4	▲6.7	▲7.0	+2.5
シンガポール	S T	2640.30	▲16.6	▲6.8	▲1.3	+2.4	▲0.6	▲1.2	+2.2	▲9.5	▲7.3	▲3.2	▲0.9
タイ	S E T	909.17	▲6.4	▲14.9	▲0.8	+4.4	▲1.8	▲3.0	+8.8	▲5.6	▲14.4	▲7.3	▲4.4
インド	ムンバイSENSEX30	16232.54	▲20.1	▲4.9	▲1.3	▲1.6	▲3.3	+1.9	▲3.4	▲8.4	▲1.3	▲4.6	+1.8
中国	上海総合	2359.22	▲11.2	▲6.2	+0.0	▲0.6	▲5.8	+0.7	▲2.2	▲5.0	▲8.1	▲2.0	▲3.0
サウジアラビア	サウジ証取株価	6002.09	▲6.5	▲2.0	▲1.8	+2.5	+0.2	▲2.4	▲3.3	▲5.9	+2.2	+1.2	▲0.5
U A E	ドバイ金融市場	1395.43	▲19.0	▲6.2	▲2.5	+5.0	▲4.5	▲2.8	▲0.7	▲0.9	▲4.1	▲0.5	▲2.0

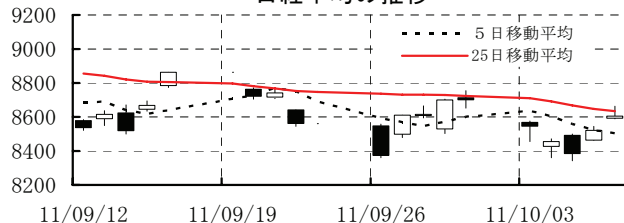
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。

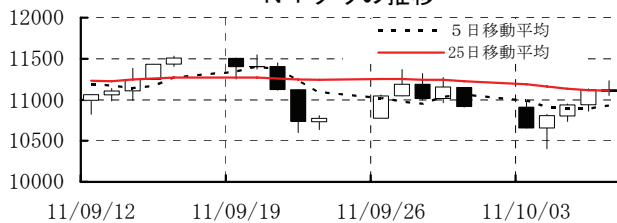
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

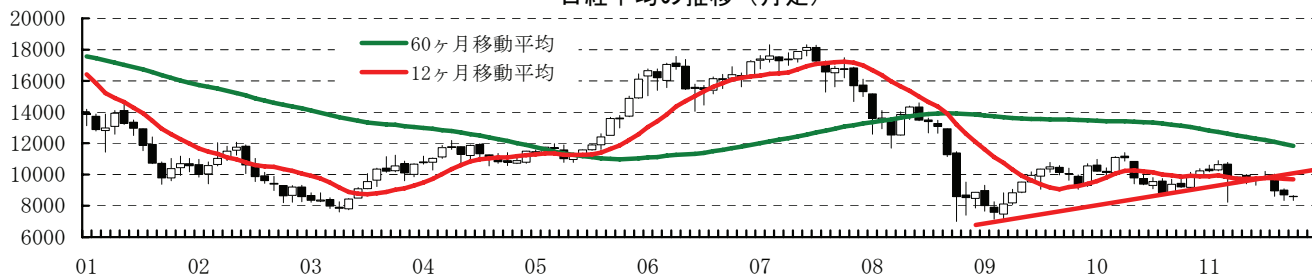
日経平均の推移



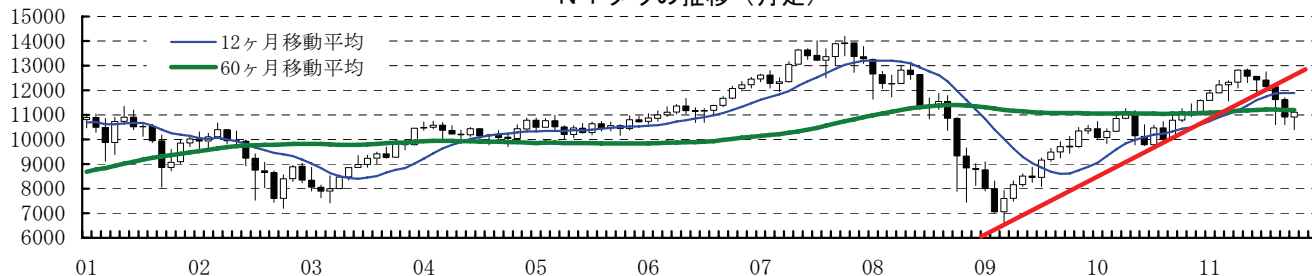
N Yダウの推移



日経平均の推移 (月足)



N Yダウの推移 (月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本円	76.76	+6.9	+0.6	+0.3	+2.3	▲0.4	+1.2	+4.7	+0.1	▲0.5	+0.3	▲0.6
ユーロ	1.3378	▲3.9	▲5.1	▲0.1	+4.6	▲2.8	+0.7	▲0.7	▲0.2	▲6.9	▲2.2	▲0.8
イギリスポンド	1.5562	▲2.0	▲2.7	▲0.1	+4.2	▲1.5	▲2.4	+2.3	▲1.0	▲4.1	▲2.1	+0.9
スイスフラン	0.9272	+4.0	▲8.1	▲2.1	+5.9	+1.3	+1.6	+6.5	▲2.6	▲12.7	▲3.3	▲0.3
スウェーデンクローナ	6.8054	▲2.2	▲7.0	+1.0	+4.5	▲2.2	▲2.6	+0.8	▲1.1	▲8.3	▲4.8	+0.9
ポーランドズロチ	3.2723	▲14.7	▲9.8	+0.9	+6.6	▲3.3	▲0.0	▲1.2	▲3.7	▲14.6	▲4.0	▲1.8
ロシアルーブル	32.389	▲8.7	▲10.0	▲0.4	+3.4	▲2.1	+0.3	+1.0	▲4.6	▲11.7	▲5.0	▲0.4
カナダドル	1.0394	▲2.2	▲5.7	+1.0	+2.6	▲2.5	+0.5	+0.8	▲2.3	▲7.4	▲4.1	▲2.1
メキシコペソ	13.460	▲7.2	▲8.0	+3.2	+3.4	▲0.6	▲1.2	▲0.1	▲5.2	▲12.7	▲3.9	▲2.5
ブラジルリアル	1.772	▲5.4	▲6.6	+5.7	+3.4	▲0.2	+1.1	+0.9	▲2.6	▲18.2	▲5.8	▲2.5
アルゼンチンペソ	4.229	▲6.8	▲0.6	▲0.4	▲0.7	▲0.0	▲0.6	▲0.9	▲1.3	▲0.4	+4.8	▲4.2
NZドル	0.770	+2.6	▲7.5	+1.0	+6.3	+1.7	+0.6	+6.1	▲2.9	▲10.8	▲6.3	▲1.9
オーストラリアドル	0.9770	▲0.6	▲8.4	+1.1	+6.2	▲2.7	+0.5	+2.5	▲2.6	▲9.8	▲5.6	▲1.3
韓国ウォン	1182.40	+5.4	▲10.5	+0.1	+2.9	▲0.8	+0.9	+1.4	▲1.2	▲11.0	▲4.9	▲1.5
台湾ドル	30.487	+0.9	▲4.9	+0.5	+2.4	+0.1	▲0.7	+0.2	▲0.8	▲5.6	▲2.8	▲1.0
シンガポールドル	1.2975	+0.7	▲7.4	+0.7	+2.9	▲0.7	+0.4	+2.0	▲0.0	▲8.5	▲4.6	▲0.7
タイバーツ	30.98	▲3.4	▲3.3	+0.7	+1.3	▲1.4	▲1.4	+3.1	▲0.6	▲4.2	▲1.9	▲0.8
インドネシアルピア	8993	▲0.7	▲5.3	+1.1	+1.7	+0.2	▲0.4	+0.8	▲0.2	▲6.6	▲3.0	▲0.4
インドルピー	49.16	▲11.2	▲6.5	▲0.4	+0.8	▲1.9	+1.0	+0.9	▲4.3	▲6.2	▲4.6	+0.9
中国人民幣	6.380	+4.5	+0.24	+0.06	+0.89	+0.17	+0.24	+0.42	+0.92	▲0.08	▲0.07	+0.07

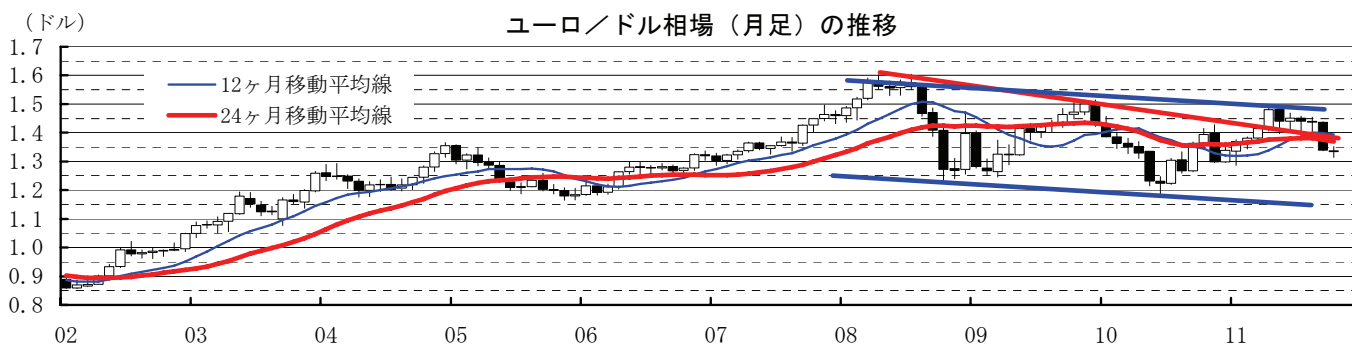
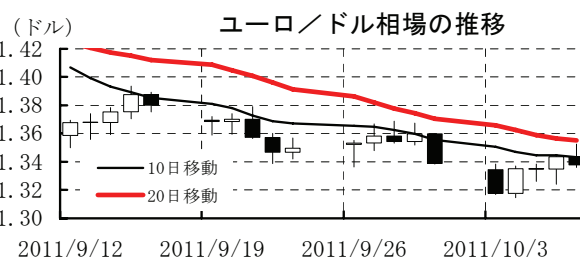
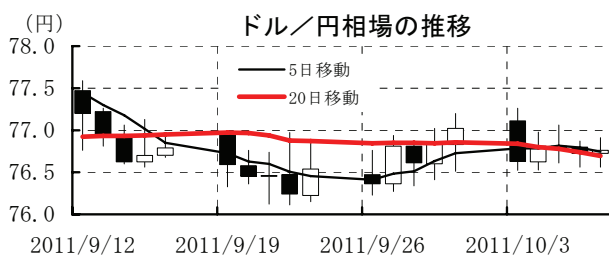
(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。

「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増値を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率（例：4週前＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率）を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい（下落率の低い）通貨、太斜字は最も下落率の大きい（上昇率の低い）通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

〔商品〕

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WT I	82.98	+1.6	▲7.1	+4.8	+6.8	▲9.9	▲7.1	+0.3	▲7.2	▲10.8	▲9.2	▲0.8
北海ブレント	105.88	+26.9	▲8.6	+3.0	+7.3	▲7.3	▲4.2	+4.4	▲1.6	▲10.5	▲7.4	▲1.2
ドバイ	100.32	+22.3	▲7.3	▲0.6	+8.4	▲7.8	▲2.8	+4.5	▲1.5	▲7.8	▲6.1	▲1.9
OPECバスケット	101.63	+25.4	▲8.7	+0.1	+8.0	▲7.6	▲3.3	+4.4	▲0.7	▲8.8	▲5.7	▲2.7
金 (NY)	1634.5	+22.5	▲9.9	+0.9	+8.2	▲1.3	▲2.2	+8.4	+12.3	▲11.4	▲9.6	▲1.1
銅 (LDN)	7,369	▲9.0	▲19.0	+5.0	▲1.1	▲1.1	+2.3	+4.2	▲5.6	▲24.3	▲15.4	▲4.6
アルミ (LDN)	2,228	▲4.2	▲7.3	+3.3	+4.5	▲3.3	▲5.3	+3.6	▲5.9	▲12.6	▲7.3	▲2.2
鉛 (LDN)	1,940	▲12.2	▲19.7	▲2.3	▲7.6	+1.2	+6.5	▲2.6	▲1.3	▲23.1	▲17.3	+1.5
亜鉛 (LDN)	1,920	▲15.1	▲14.3	+3.2	▲4.9	+0.8	+4.4	+5.3	▲8.0	▲18.8	▲11.5	▲2.6
ニッケル (LDN)	18,905	▲20.9	▲13.2	+7.4	+2.9	▲12.1	▲0.7	+6.7	▲11.2	▲20.7	▲15.1	▲3.7
スズ (LDN)	22,950	▲10.4	▲5.8	+12.8	+0.8	▲12.8	▲6.8	+7.9	▲13.2	▲16.6	▲12.6	+0.7
銀 (NY、現物)	31.16	+38.4	▲25.1	+4.1	+27.2	▲19.6	▲9.9	+15.0	+4.2	▲28.0	▲23.5	▲3.9
プラチナ (NY、現物)	1,495	▲12.1	▲18.0	▲2.0	+5.9	▲2.3	▲5.9	+3.5	+3.7	▲17.3	▲11.0	▲5.3
小麦 (シカゴ)	607.50	▲7.8	▲15.0	▲0.3	+0.8	+1.7	▲25.2	+15.0	+10.8	▲18.2	▲6.9	▲4.9
大豆 (シカゴ)	300.10	+2.8	▲18.3	▲1.5	▲3.4	▲0.8	▲6.5	+5.8	+8.3	▲20.0	▲6.5	▲6.5
コーン (シカゴ)	600.00	+20.4	▲18.5	+1.3	+8.8	▲0.9	▲15.9	+5.8	+13.8	▲21.8	▲7.7	▲7.2
CRB	303.52	+5.6	▲10.7	+1.8	+3.1	▲5.5	▲3.4	+1.2	+0.1	▲13.0	▲8.4	▲1.2
JOI	122.96	+1.6	▲7.4	▲0.9	+0.1	▲2.6	▲2.1	+1.4	▲4.8	▲6.6	▲5.2	▲1.6
日経商品指数 (17種)	135.70	▲1.0	▲7.6	▲0.9	+2.0	▲3.7	▲2.1	+0.3	▲4.1	▲6.4	▲1.9	▲3.8
日経商品指数 (国際)	216.98	+13.6	▲14.0	▲1.6	+5.8	▲6.5	▲3.7	+3.1	+2.6	▲13.6	▲8.9	▲2.5

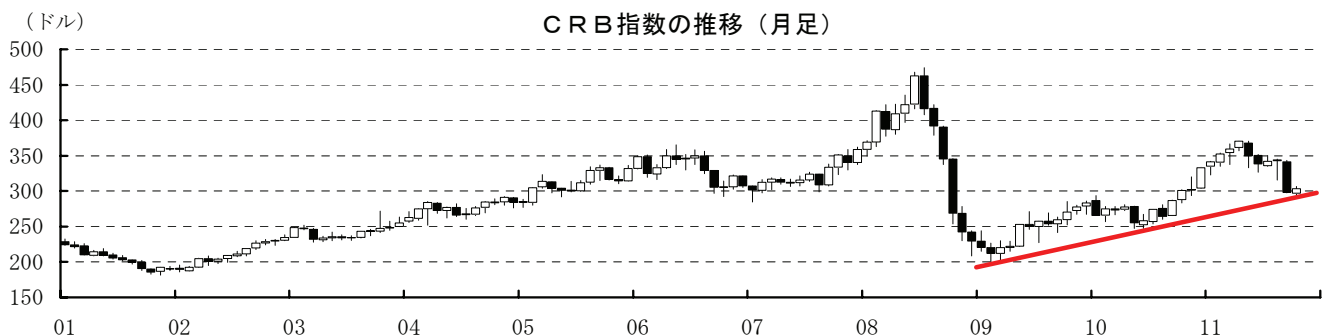
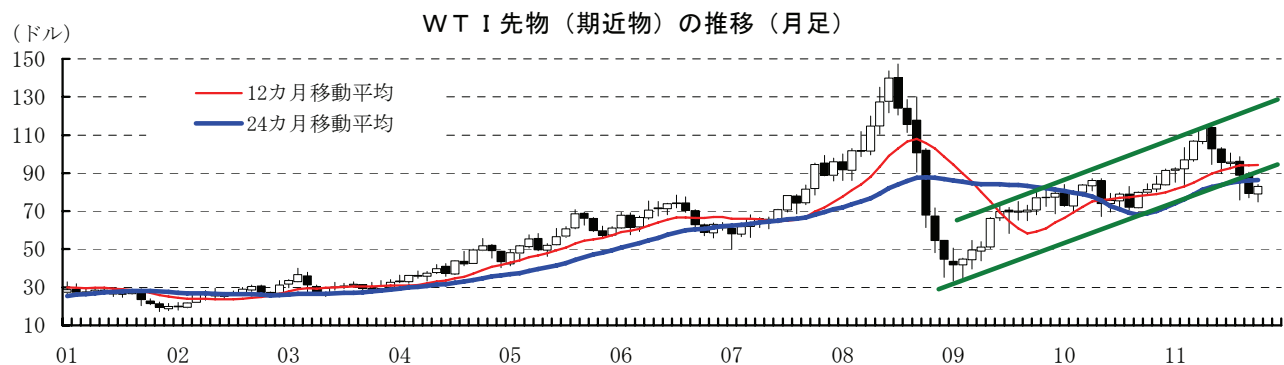
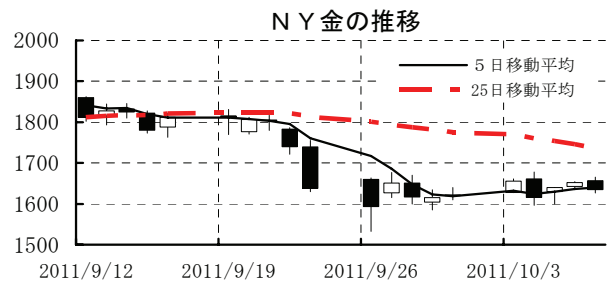
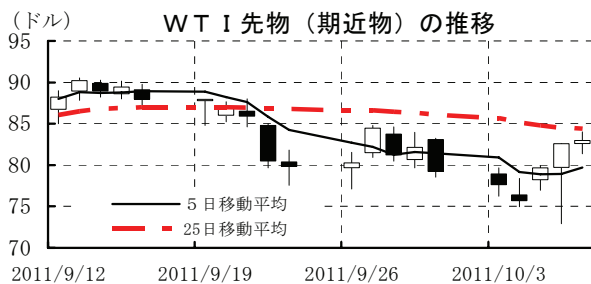
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。